

「 逆境力 」

「吹けば飛ぶよな将棋の駒に……」とは、昭和の流行歌「王将」の一節だが、わが国では囲碁と並んで愛好者が多いのが将棋である。昨年12月、そんな将棋愛好家の間に1つのニュースが駆け巡った。

広島県福山市在住のアマチュア棋士・今泉健司さんがプロ編入試験を勝ち抜き、41歳でプロ棋士となることが決定したというもの。41歳でのプロ棋士誕生は、戦後最年長だという。

将棋の世界でプロとして生きていくためには、プロ養成機関「奨励会」に入会し、26歳までに四段となることが条件とされている。今泉さんも、中学2年生で奨励会に入り切磋琢磨したものの惜しくもプロにはなれなかった。その後2007年に新設された「三段リーグ編入試験」に合格、再度挑戦するもあと一步で逃したという。

しかし、仕事をする傍ら、アマチュア棋士として腕を磨き、今回、見事に夢をかなえたのだ。この夢の実現には、計り知れない苦労と周囲の支援などがあったと推測されるが、2度の挫折に負けずに、

目標に立ち向かいつづけた今泉さんの逆境を乗り越える力は見事というほかはない。

近年、この逆境を乗り越える力である「逆境力(レジリエンス)」が注目されはじめた。IBMやジョンソン・エンド・ジョンソンといった欧米の企業で社員教育の1つとして採用されて成果を上げている。ポジティブ心理学をベースとして、打たれ強く、折れない心をもつ人材を育てるプログラムとなっている。日本企業でも、導入の動きが加速しているようだ。特に、挫折の経験が乏しいといわれる若手社員の育成にとって、困難に立ち向かい、逆境から立ち直るためのスキルを身につけることは、欠かせないといえる。

一方、こういった能力には個人差が必ず存在する。誰でも同じパターンで回復するというものではないだろう。強いものだけが生き残る弱肉強食の発想ではなく、それぞれの人の持ち味や個性を組み合わせ、うまく補い合うことで、力を発揮できるような組織や社会でありたいものだ。

(編集室 心齋)

日本能率協会は1942年に生産能率増進を図るという産業界の要請に基づき、創立されました。創立趣意に基づいて「ひろく全産業にわたる総合的能率増進を推進すること」を目的として活動しています。

能率とは、単に効率を高めることではなく、経営資源のもつ能力や性能、機能、特性をそれぞれ活かすことを追求するマネジメントを表します。

JMA マネジメント
2015年2月号 (Vol.3 No.2)

発行人 中村正己

編集人 清水保孝

発行所 一般社団法人 日本能率協会
『JMA マネジメント』編集室
〒105-8522
東京都港区芝公園3-1-22
TEL 03-3434-8620
E-mail edit@jma.or.jp
Web http://www.jma.or.jp

定 価 本体477円+税

本誌に掲載された寄稿やインタビューなどにおける発言は、必ずしも小会の見解を表明しているわけではありません。
©一般社団法人 日本能率協会
本誌の無断転載を禁じます。

本部(東京)	TEL 03-3434-8620
関西オフィス	TEL 06-4797-2050
中部オフィス	TEL 052-581-3271

グループ会社・団体
公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
..... TEL 03-5733-6900
公益社団法人 企業情報化協会
..... TEL 03-3434-6677
公益社団法人 日本工業英語協会
..... TEL 03-3434-2350
株式会社 日本能率協会コンサルティング
..... TEL 03-3434-7331
株式会社 ジェーエムエーシステムズ
..... TEL 03-3431-7401
株式会社 日本能率協会総合研究所
..... TEL 03-3434-6282
株式会社 日本能率協会マネジメントセンター
..... TEL 03-6253-8000
株式会社 JMAホールディングス
..... TEL 03-3436-4304